

2026年2月27日  
大崎電気工業株式会社

## 【大崎電気】

# 京セラならびに台湾プラスチックグループと エネルギーマネジメントシステムにおける開発体制構築に 関する合意書を締結

大崎電気工業株式会社(以下、「当社」)は、当社が日本国内企業向けに販売する「AI 制御と蓄電池を用いたエネルギーマネジメントシステム(サービス名称:SmaRe:C スマレック)」に関し、台湾プラスチック傘下のフォルモサ・スマート・エナジー・テック(以下、「FSETC」)、台湾プラスチックジャパンニューエナジー株式会社(以下、「FBEC」)、京セラ株式会社(以下、「京セラ」)と開発体制構築に関する合意書を締結しました。

本合意書の締結により、4社は2026年12月末までを目処に最終契約締結を行うことを目指し、協議を進めます。

## 記

### I. 協力体制構築の背景

- ・ 昨今、企業の脱炭素化対策として太陽光発電を中心とした再生可能エネルギー(再エネ)の利用が進む一方、再エネ利用者は、化石燃料由来の電力(火力発電など)に比べて割高な電気料金の負担や、電力供給量が安定しない(天候や設置条件に左右される)などの課題を抱えています。
- ・ こうした課題を解決するため、当社はFSETC、FBECと共同で、AIを活用してEMS(エネルギーマネジメントシステム)と蓄電池システムを一元的に制御し、電気料金と再エネ利用率の最適化を図るサービスを開発しました。(サービス名称:SmaRe:C スマレック)
- ・ 「SmaRe:C」で使用される蓄電池はFSETCが開発し、FBECが日本国内で販売しています。また、その蓄電池が使用される蓄電システムには当社製エッジ AI 端末「Aiel Master(アイルマスター)」が搭載されています。
- ・ 当社、FSETC、FBECは2025年4月に「SmaRe:C」に関する開発、製造、販売支援の協力体制構築に関するパートナーシップ契約を締結しています。  
<https://www.osaki.co.jp/ja/notice/notice-20250403.html>
- ・ 今回新たに当事者となった京セラは、「SmaRe:C」サービスに同社製の太陽光発電を供給します。

### II. 合意の概要

- ・ 今回の合意書は、エネルギー市場に新たな付加価値を創出することを目的として、「SmaRe:C」開発に関する当事者間相互の協力意向を確認するものです。
- ・ 2026年12月末までの最終契約締結に向けて、今後当事者間での協議を進めます。

### Ⅲ.合意当事者の概要

- FSETC（フォルモサ・スマート・エナジー・テック）  
「SmaRe:C」サービスにおける蓄電池の製造を担当する。  
（同社は電気自動車(EV)や貯蔵システム向けに、リン鉄リチウム電池セルやモジュールの製造を行っている）
- FBEC（台湾プラスチックジャパンニューエナジー株式会社）  
「SmaRe:C」サービスにおける蓄電池の販売を担当する。  
（同社は日本国内向けに家庭用・産業用蓄電システムを提供している）
- 京セラ（京セラ株式会社）  
「SmaRe:C」サービスに太陽光発電を供給する。  
（同社は産業・車載用部品、半導体関連部品、電子部品、情報通信機器等の製造・販売を行っている）

### Ⅳ.「SmaRe:C」の概要

「SmaRe:C」は AI 制御と蓄電池を用いた電気料金と再生可能エネルギー利用率を最適化するサービスです。

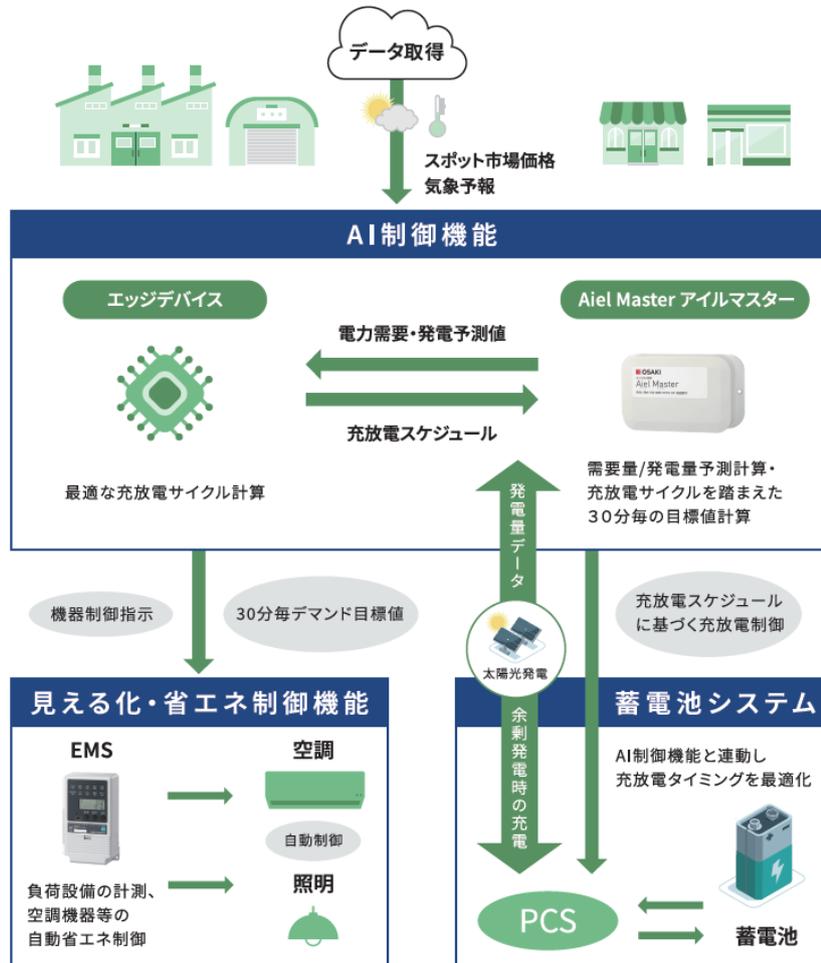
本サービス(エッジAI端末と連携したEMSと蓄電池、パワーコンディショナーで構成)を導入することで、太陽光発電の発電状況、スポット市場<sup>※</sup>の電力料金、蓄電池の充放電サイクルをAIで制御し、再生可能エネルギーの調達量を最大化するとともに電気料金の最適化が可能となります。

※ スポット市場 日本唯一の卸電力売買市場(日本卸電力取引所 = JEPX)で売買される電力のうち、翌日に供給する分の電力取引を行う市場。「一日前市場」とも呼ばれ、毎日10時までに入札し翌日分の電力の取引価格を確定する。24時間を30分単位に区切って価格を決定する。

## V.「SmaRe:C」のシステム構成・特長

太陽光発電の発電量、スポット市場の電力価格、気象予報データを用い、蓄電池の充放電サイクルなどをエッジ AI でコントロール。電気を賢く貯めて、賢く使い、購入する電力を最適化します。

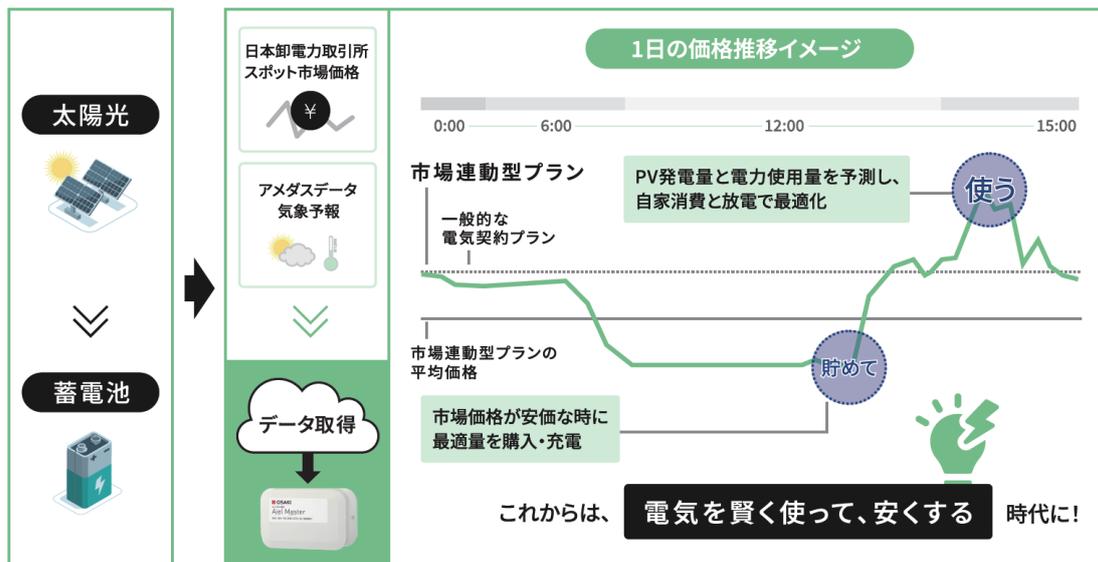
<システム構成イメージ>



### 「SmaRe:C」の特長

- ① AI 制御により安価な電力を調達  
エッジAI制御により、電力会社が提供する「市場連動型プラン」で安価な電力を購入。市場価格が高騰する時間帯の電力調達を抑えます。
- ② AI×蓄電池で最適な充放電制御  
価格が安価な時間帯に購入した電力は蓄電池に充電。太陽光発電の発電量と電力使用量を AI で予測し、最適なタイミングで放電を行います。こうした最適な充放電で電力調達価格の高騰リスクを低減します。

## < 電力価格の推移イメージ >



### ③ 台湾プラスチック社※製蓄電池を採用

電池メーカーに電池材料を供給してきた同社がセル生産を開始。これにより、電池材料→セル生産→電池システムまですべてを同社で一貫生産。その「メイドイン台湾」の高品質な蓄電池が調達可能となりました。

※ 台湾プラスチックグループ 1954年設立の世界的な化学メーカー・コングロマリット。事業内容は合成樹脂、繊維、石油化学、電子部品、運輸、バイオ、教育、製鉄など多岐にわたる。売上高 約11兆 3,200億円、従業員数 約11万 6,500人=いずれも2021年12月末現在

なお、本リリースに記載の商品名称・サービス名称は、該当各社の商標または登録商標です。

## VI.各社概要

### < フォルモサ・スマート・エナジー・テック >

本社所在地	台北市内湖區石潭里南京東路 6 段 380 號 9 樓
代表者	代表取締役会長(董事長) 王瑞瑜 (Sandy R.Y Wang)
設立	2022年6月10日
資本金	17,000,000,000 台湾ドル
事業内容	蓄電池システム製造、販売
売上高	非公表
従業員数	非公表
ウェブサイト URL	<a href="https://www.fset.com.tw/index.html">https://www.fset.com.tw/index.html</a>

### < 台湾プラスチックジャパンニューエナジー株式会社 >

本社所在地	東京都港区新橋三丁目 5 番 1 号サンパウロビル 6 階(日本本社)
代表者	代表取締役会長 王瑞瑜 (Sandy R.Y Wang) 代表取締役社長 連佩斌 (Clayton Lien)
設立	2020年1月15日
資本金	125,500,000 円
事業内容	蓄電池システム販売

売上高	非公表
従業員数	非公表
ウェブサイト URL	<a href="https://www.formosajp.com/">https://www.formosajp.com/</a>

## <京セラ株式会社> (2025年3月31日現在)

本社所在地	京都府京都市伏見区竹田鳥羽殿町 6 番地
代表者	代表取締役会長 山口悟郎 代表取締役社長 谷本秀夫
設立	1959年4月1日
資本金	115,703,000,000円
事業内容	産業・車載用部品、半導体関連部品、電子部品、情報通信機器等の製造・販売
売上高	2,014,454百万円(連結) (2025年3月期)
従業員数	77,136名(グループ連結) (持分法適用子会社、持分法適用関連会社は除く)
ウェブサイト URL	<a href="https://www.kyocera.co.jp/">https://www.kyocera.co.jp/</a>

## VII. 当社概要

会社名	大崎電気工業株式会社
本社所在地	東京都品川区東五反田二丁目 10 番 2 号
代表者	取締役会長 CEO 渡辺佳英 取締役社長 COO 渡辺光康
設立	1937年1月
資本金	7,965,000,000円
事業内容	電力量計、配電盤・分電盤、監視制御装置、検針システム、スマートロック 関連製品・システムの開発・製造・販売
上場市場	東京証券取引所 プライム市場(証券コード 6644)
売上高(連結)	97,102百万円 (2025年3月期)
従業員数(連結)	2,558名(2025年3月31日現在。正社員数)
事業所	本社、埼玉事業所
関係会社	国内 8社 海外 16社
ウェブサイト URL	<a href="https://www.osaki.co.jp">https://www.osaki.co.jp</a>

## <本件に関するお問い合わせ先>

### ● 報道関係のみなさま

大崎電気工業株式会社 コーポレートコミュニケーション部

メールアドレス: [pr.all@osaki.co.jp](mailto:pr.all@osaki.co.jp)

TEL: 03-6694-7140

### ● 「SmaRe:C」導入をご検討のみなさま

お手数ですが、「SmaRe:C」特設サイトのお問い合わせフォームをご利用ください。

<https://o-gx.jp/>

以上